

第40回修学旅行研究発表会を開催

主催 関東地区公立中学校修学旅行委員会
財団法人全国修学旅行研究協会
後援 茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県
水戸市の各教育委員会
茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県
の各中学校長会



- 1 行事の名称 第40回関東地区公立中学校修学旅行研究発表会
- 2 行事の場所 ホテルレイクビュー水戸
- 3 行事の期日 平成16年11月5日(金) 午後1時30分～午後4時10分
- 4 行事の概要

人とのふれあいや様々な体験と学習の展開が図れる修学旅行は、新しい教育の目的を十分果たし得る教育活動の実践の場であり、優れた修学旅行の実践研究を広く公開し修学旅行の改善向上をめざして、茨城県2校の実践発表並びに研究協議を行うとともに、関東地区公立中学校修学旅行委員会研究委員会の活動報告を行った。

また、茨城県教育委員会義務教育課指導主事 藤田達人先生による指導講評では、子どもたちが最大の関心を寄せる学校行事において、最大限の教育効果を引き出す工夫や、子どもたちの総合的な力を引き出す場としての学校行事の重要性について示唆に富んだ指導助言を得た。

- (1) 関東地区公立中学校修学旅行委員会活動(研究調査)報告
- (2) 研究発表テーマ・発表校
発表会主題 「みんなで創ろう 21世紀の修学旅行」



< 研究発表 1 >

「修学旅行における国際交流学习の一端」

- 「Why don't you come to Suifu?」郷土紹介のガイドブックを携えて -
茨城県水府村立水府中学校 古内 勝紀 教諭、棚井 義広 教諭

会場内に展示された事後学習の壁新聞
(水戸市立第四中学校)

< 研究発表 2 >

「集団づくり及び総合的な学習の時間の場としての修学旅行の在り方」

- 中学校3か年の旅行・集団宿泊的行事の実践的取り組みを通して -
茨城県水戸市立第四中学校 一色 三千男 教諭

- (3) 研究協議
- (4) 指導講評

茨城県教育委員会義務教育課指導主事 藤田 達人先生

- (5) 研究発表会へは、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県の校長・教諭
216名の参加があった。